



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 オリジン電気株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 妹尾 一宏
(コード 6513 東証第一部)
問 合 せ 先 管理本部経理部長 赤松 敦
(TEL 048-755-9242)

通期連結業績予想値と実績値との差異及び 剰余金の配当（特別配当）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 9 日に公表いたしました通期連結業績予想と本日公表いたしました実績値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

また、平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、平成 30 年 6 月 28 日開催予定の第 117 期定時株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想数値と実績値との差異

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	33,000	1,600	1,700	550	82 円 69 銭
今回実績値 (B)	33,154	1,822	1,908	868	130 円 62 銭
増減額 (B-A)	154	222	208	318	
増減率 (%)	0.5	13.9	12.2	57.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	31,301	930	1,180	△1,376	△206 円 58 銭

※当社は平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が実施されたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(差異が生じた理由)

売上高はほぼ予想通りに推移いたしました。利益につきましては、国内外のグループ全体で原価低減及び固定費削減に努めた結果、営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回りました。これらに加え繰延税金資産を積み増したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回発表予想を上回りました。

2. 剰余金の配当（特別配当）

配当の内容

	決定額 (平成 30 年 3 月期)	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	25 円 00 銭 (普通配当) 17 円 50 銭 (特別配当) 7 円 50 銭	17 円 50 銭	3 円 50 銭
配当金の総額	166 百万円	—	116 百万円
効力発生日	平成 30 年 6 月 29 日	—	平成 29 年 6 月 30 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。平成 30 年 3 月期の 1 株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

(修正の理由)

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な課題として考えており、内部留保金とともに 1 株当たり利益の配分原資の安定成長に努め、業績に見合った安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

上記の配当方針及び当社の業績等を総合的に勘案し、平成 30 年 3 月期の期末配当について 1 株につき普通配当 17 円 50 銭に特別配当 7 円 50 銭を加え、合計 25 円 00 銭とすることを決定いたしました。

なお、本件は平成 30 年 6 月 28 日開催予定の第 117 期定時株主総会に付議する予定です。

以 上